

1月～3月の学校風景



一年生

看護技術の授業

【洗髪】洗髪と一言で行っても、使う道具も色々。見たことない道具も?! 人の髪の毛・頭皮をさっぱり洗うのって難しい～。



ケリーパッドという道具を使用中。浮き輪のように空気を入れて使います。



【採血】今まで学んだ看護技術と違い、初めて「針」を使用する技術。仲間で装着した模擬腕に対して、実際の採血針を使用しての採血実施。

採血を上手に行うためには、相手の血管を見つけることが必要!!

血管、どこにあるのかなあ…。



手が震える～。



1年間、看護を学んだ知識と技術の集大成の一つとして「看護過程演習」という授業があります。事例の患者さんに「何が起きているの?」をグループメンバーで意見を出し合い、意見交換も過熱している様子。

「どんな看護が必要なのか」につなげてクリティカルな視点で考え、看護計画の立案・実施・振り返りまでの看護の一連を学びました。



二年生

今まで学んできた看護の知識・技術のまとめとも言える演習。臨床の看護師さんや教員が模擬患者となり、リアルな緊張感のある中、対象の方への看護を実践。

計画通りに出来ないことばかり……。そのことも踏まえて、グループメンバーで振り返りを実施します。



三年生



2月の国家試験直前。3年間一緒に学んだ仲間と共に、グループや個人など自分がより充実して学べる方法で国家試験に向けての学習に取り組みました。最後の最後、前日まで諦めず、自分の苦手分野とも向き合い頑張り切りました。人生で一番、勉強した数か月になったのではないのでしょうか。

2023年2月12日、無事に全員が看護師国家試験を受験してることが出来ました。



卒業式

お天気に恵まれ、春の気配を感じる中での卒業式となりました。
入学直後から、コロナ感染症の影響による休校から始まった3年間。
その時々状況に合わせてながら、学び続けてきました。



全員が校長から直接、卒業証書を受け取りました。
「学生」からの卒業。4月からは、社会人として、
プロの看護師としての日々が始まります。



在校生からの送辞。
1年生の時に共に学んだ仲間からの送別の言葉。涙になる卒業生も。



卒業生代表からの答辞。コロナ感染症に影響され続けた3年間の思いだけでなく、在校生や3年間を支えてくれた方々への感謝の気持ちがこもった言葉でした。



久ぶりに、在校生も全員が参加しての卒業式となりました。晴れやかな卒業生を見て、どのようなことを感じているのでしょうか。
未来の自分の姿として、素敵に見えていることと思います。



後援会から贈り物をいただきました



3年間最後のHR。
どんなことを感じているのかなあ。